

富士通のAIデジタル技術とeBASEの商品情報プラットフォームを組み合わせ、企業価値向上に貢献するデータ駆動型のオフリング提供を目指して協業を開始

富士通とeBASE（イーベース）株式会社は、信頼性の高いデータ連携を実現する「データスペース」※1を活用し、サプライチェーンの強靭化とESG経営を支援するオフリングの提供に向けた協業を開始しました。本協業では、富士通の「Dynamic Supply Chain Management」とeBASEの商品情報プラットフォームを連携させ、データとAIを活用したサプライチェーンのリスク可視化や高精度な原材料シミュレーション、ESG経営の高度化を推進していきます。企業がデータ主権を保持したまま安全にデータを共有・活用できる「データスペース」を基盤にすることで、サプライチェーン全体を俯瞰した高度な意思決定を支援することを目指します。

※1「データスペース」：参加者がデータ主権を堅持しつつ、ブロックチェーンなどの先端技術を組み合わせ信頼できる相手とデータを安全に連携・共有して新たな価値を創出しようとする取り組み

●協業の目的

現在、グローバルなサプライチェーンは地政学リスクや自然災害、環境規制の強化により、かつてない複雑性に直面しています。

富士通は、企業間電子商取引(EDI)における豊富な実績とサプライチェーンを構成する幅広いソリューションラインナップ、多業種市場での実績とノウハウ、AIをはじめとした最新ICT技術基盤と高い開発能力・サポート体制を強みとしています。一方、eBASEは、流通商品情報交換の多数の導入実績を誇り、品質管理・商品開発の責任者との信頼関係と取引実績、様々な業界の商品情報ビッグデータを所有し、メーカーや小売から最新の情報を収集し続ける仕組みを保有しています。

富士通の幅広い分野でのシステム開発運用実績、ならびにeBASEの業界横断の商品情報ビッグデータとデータ利活用のノウハウを生かし、「データスペース」を基盤として、機密情報を保護しながら高品質なデータとAIの活用を推進することで、社会課題の解決と新たな事業機会の創出を目指します。

FUJITSU

eBASE

- ・最先端のAI技術による企業価値向上への貢献
- ・「Uvance」を含むオフリング提供によりお客様の事業成長と社会課題解決へ貢献
- ・社会課題を起点とする「Dynamic Supply Chain Management」などのオフリング群
- ・グローバル/日本市場における顧客基盤



- ・商品情報管理のDXを推進し法改正対応やサプライチェーン効率化を支援
- ・20年以上積み重ねてきた業界を横断した高品質な商品情報データプール
- ・業界特化&柔軟なデータベース設計力

リスクマネジメント
(マスタデータのプリセット利用)

売れ筋予測
(説明変数としてのデータ利用)

原材料価格シミュレーション
(アレルギー等詳細情報の活用)

サステナビリティ情報の透明化
(ESG対応へのデータ利用)

物流/在庫最適化
(商流物流データ連携)

etc...

●両社の強み

富士通

- ・ 企業間電子商取引(EDI)の豊富な実績に加え、サプライチェーン全体をカバーする幅広いオファリングラインナップ
- ・ 豊富なリソースによる多業種市場の実績とノウハウ（全国営業拠点、販売パートナー、公共・民需市場）
- ・ 最新AI技術（生成AI、AIエージェント）、世界をリードする量子技術（世界最大級の超伝導量子コンピュータ）

eBASE

- ・ 商品情報プラットフォーム市場での多数の導入実績
- ・ 様々な業界の商品情報ビッグデータを所有、メーカーや小売から最新の情報を収集し続ける仕組み
- ・ 保有する商品データコンテンツの利活用可能ノウハウ

●協業による提供価値（ユースケースの例）

- ・ リスク可視化: 原材料データと各種リスクデータを用いたAIによる高度な最適化技術で供給網リスクを即座に特定
- ・ 価格変動対応: 市場変動予測を基に、コスト変動／損益影響をシミュレーション
- ・ 売れ筋分析: 商品属性データで販売要因を深掘りし、ヒット商品を創出
- ・ ESG対応: サステナビリティ情報の透明性を確保し、国際規制や投資家対応を支援

「データスペース」を先行実践する富士通／「Uvance」の強み

富士通は、「データスペース」を実現するための機能を自社製品・サービスに組み込むことで異業種・異組織間のデータ連携を容易にし、信頼性ある共有を実現していきます。また、製造・金融・医療など多様な業界でのユースケースを開発・実装し、「データスペース」のビジネス価値を実証。さらに、企業のニーズに応じたアーキテクチャ設計やコンサルティングサービスを提供し、構築・運用を支援しています。これらを通じて、富士通はデータ駆動型社会の実現に貢献しています。

富士通のデータスペースの実践についてはこちらをご覧ください
<https://global.fujitsu/ja-jp/uvance/data-ai-strategy/data-space>

お問い合わせ先

富士通株式会社

<https://global.fujitsu/ja-jp/uvance/data-ai-strategy/data-space>